

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】平成25年7月11日(2013.7.11)

【公表番号】特表2012-528683(P2012-528683A)

【公表日】平成24年11月15日(2012.11.15)

【年通号数】公開・登録公報2012-048

【出願番号】特願2012-513992(P2012-513992)

【国際特許分類】

A 47 G 27/02 (2006.01)

【F I】

A 47 G 27/02 110

【手続補正書】

【提出日】平成25年5月27日(2013.5.27)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

モジュラータイルを作製する方法であつて、

裏地を含むテキスタイルウェブを、前記テキスタイルウェブから形成されることになるモジュラータイルを画定する複数のフレームに分割すること、

前記テキスタイルウェブの前記裏地の上に、前記複数のフレームのそれぞれに様々な向きの印又は様々な位置の印を設けること、及び

前記テキスタイルウェブから前記モジュラータイルを形成すること、
を含み、

前記印は、前記モジュラータイルの設置方向を示すためのものであり、それぞれのモジュラータイルの前記印を同様に並べて前記モジュラータイルが設置されることにより、前記設置されたモジュラータイルは、互いに様々な向きになることを特徴とする方法。

【請求項2】

前記テキスタイルウェブを前記複数のフレームに分割することは、前記テキスタイルウェブを複数のモジュラータイル幅及びモジュラータイル長さに分割することを含む請求項1に記載の方法。

【請求項3】

前記モジュラータイル幅及びモジュラータイル長さのそれぞれは、前記複数のフレームのうちの1つのフレームを画定する請求項2に記載の方法。

【請求項4】

前記印は、前記様々な向きの印であり、

前記方法は、複数の向きの値を提供することを更に含み、

前記複数の向きの値のそれぞれは、前記複数のフレームのそれぞれのフレームに印刷されることになる前記印の向きに対応する請求項1乃至3のいずれか一項に記載の方法。

【請求項5】

前記複数の向きの値を提供することは、前記複数の向きの値をランダムに生成することを含む請求項4に記載の方法。

【請求項6】

前記複数の向きの値を提供することは、前記複数の向きの値を手動で生成することを含む請求項4に記載の方法。

【請求項 7】

前記複数の向きの値のそれぞれは、前記印の最初の位置に対する 0 度、 90 度、 180 度又は 270 度の回転に対応する請求項 4 乃至 6 のいずれか一項に記載の方法。

【請求項 8】

前記複数のフレームのそれぞれに前記印を設けることは、前記印を、前記複数のフレームのそれぞれの前記向きの値に対応する向きで前記テキスタイルウェブ上に印刷することを含む請求項 4 乃至 7 のいずれか一項に記載の方法。

【請求項 9】

前記印は、方向を指す印を含む請求項 4 乃至 8 のいずれか一項に記載の方法。

【請求項 10】

前記印は、矢印を含む請求項 9 に記載の方法。

【請求項 11】

前記印は、様々な位置の印であり、

前記方法は、複数の位置の値を提供することを更に含み、

前記複数の位置の値のそれぞれは、前記複数のフレームのそれぞれのフレームに印刷されることになる前記印の位置に対応する請求項 1 乃至 3 のいずれか一項に記載の方法。

【請求項 12】

前記複数の位置の値を提供することは、前記複数の位置の値をランダムに生成することを含む請求項 11 に記載の方法。

【請求項 13】

前記複数の位置の値を提供することは、前記複数の位置の値を手動で生成することを含む請求項 11 に記載の方法。

【請求項 14】

前記複数の位置の値のそれぞれは、前記複数のフレームのそれぞれの隅部に対応する請求項 11 乃至 13 のいずれか一項に記載の方法。

【請求項 15】

前記複数のフレームのそれぞれに前記印を設けることは、前記印を、前記複数のフレームのそれぞれの前記位置の値に対応する位置で前記テキスタイルウェブ上に印刷することを含む請求項 11 乃至 14 のいずれか一項に記載の方法。

【請求項 16】

請求項 1 乃至 15 のいずれか一項に記載の方法により作製されたモジュラータイルであって、

前記モジュラータイルのそれぞれは、前記モジュラータイルの設置方向を示す印を含み、それぞれのモジュラータイルの前記印を同様に並べて前記モジュラータイルが設置されることにより、前記設置されたモジュラータイルは、互いに様々な向きになることを特徴とするモジュラータイル。

【請求項 17】

モジュラータイルを作製する方法であって、

縦方向を有し裏地を含むテキスタイルウェブから切り取られることになるモジュラータイルを含む前記テキスタイルウェブの複数の領域を画定すること、

前記テキスタイルウェブの前記裏地に、前記複数の領域のそれぞれの領域内に、前記テキスタイルウェブの前記縦方向に対して様々な向きの印又は前記領域内の様々な位置の印を付けること、及び

前記テキスタイルウェブから、前記複数の領域により画定された前記モジュラータイルを切り取ること、

を含み、

前記印を同様に並べて前記モジュラータイルが設置されることにより、前記設置されたモジュラータイルは、互いに様々な向きになることを特徴とする方法。

【請求項 18】

前記テキスタイルウェブの前記複数の領域を画定することは、前記テキスタイルウェブ

を複数のモジュラータイル幅及びモジュラータイル長さに分割することを含む請求項17に記載の方法。

【請求項19】

前記印は、前記様々な向きの印であり、

前記方法は、複数の向きの値を提供することを更に含み、

前記複数の向きの値のそれぞれは、前記複数の領域のそれぞれの領域に印刷されることになる前記印の向きに対応する請求項17又は18に記載の方法。

【請求項20】

前記複数の向きの値を提供することは、前記複数の向きの値をランダムに生成することを含む請求項19に記載の方法。

【請求項21】

前記複数の向きの値を提供することは、前記複数の向きの値を手動で生成することを含む請求項19に記載の方法。

【請求項22】

前記複数の向きの値のそれぞれは、前記印の最初の位置に対する0度、90度、180度又は270度の回転に対応する請求項19乃至21のいずれか一項に記載の方法。

【請求項23】

前記複数の領域のそれぞれに前記印を設けることは、前記印を、前記複数の領域のそれぞれの前記向きの値に対応する向きで前記テキスタイルウェブ上に印刷することを含む請求項19乃至22のいずれか一項に記載の方法。

【請求項24】

前記印は、方向を指す印を含む請求項19乃至23のいずれか一項に記載の方法。

【請求項25】

前記印は、矢印を含む請求項24に記載の方法。

【請求項26】

前記印は、様々な位置の印であり、

前記方法は、複数の位置の値を提供することを更に含み、

前記複数の位置の値のそれぞれは、前記複数の領域のそれぞれの領域に印刷されることになる前記印の位置に対応する請求項17又は18に記載の方法。

【請求項27】

前記複数の位置の値を提供することは、前記複数の位置の値をランダムに生成することを含む請求項26に記載の方法。

【請求項28】

前記複数の位置の値を提供することは、前記複数の位置の値を手動で生成することを含む請求項26に記載の方法。

【請求項29】

前記複数の位置の値のそれぞれは、前記複数の領域のそれぞれの隅部に対応する請求項26乃至28のいずれか一項に記載の方法。

【請求項30】

前記複数の領域のそれぞれに前記印を設けることは、前記印を、前記複数の領域のそれぞれの前記位置の値に対応する位置で前記テキスタイルウェブ上に印刷することを含む請求項26乃至29のいずれか一項に記載の方法。

【請求項31】

請求項17乃至30のいずれか一項に記載の方法により作製されたモジュラータイルであって、

前記モジュラータイルのそれぞれは、前記モジュラータイルの設置方向を示す印を含み、それぞれのモジュラータイルの前記印を同様に並べて前記モジュラータイルが設置されることにより、前記設置されたモジュラータイルは、互いに様々な向きになることを特徴とするモジュラータイル。

【請求項32】

モジュラータイルを作製する方法であって、
縦方向を有し裏地を含むテキスタイルウェブの前記裏地が前記テキスタイルウェブの前記縦方向に対して様々な向きの印又は前記裏地の上の様々な位置の印を含む前記テキスタイルウェブからモジュラータイルを切り取ること、
を含み、

前記印を同様に並べて前記モジュラータイルが縁部と縁部とを合わせて置かれることにより、前記モジュラータイルは、互いに様々な向きになることを特徴とする方法。

【請求項 3 3】

請求項 3 2 に記載の方法により作製されたモジュラータイルであって、
前記モジュラータイルのそれぞれは、縁部と縁部を合わせて前記モジュラータイルを置くために前記印を含み、前記印を同様に並べて前記モジュラータイルが縁部と縁部を合わせて置かれることにより、前記モジュラータイルは、互いに様々な向きになることを特徴とするモジュラータイル。

【請求項 3 4】

モジュラータイルを作製する方法であって、
縦方向を有し裏地を含むテキスタイルウェブを、前記テキスタイルウェブから切り取られことになるモジュラータイルを画定する複数の切取りフレームに分割すること、
前記複数の切取りフレームのそれぞれの切取りフレームに印を印刷するために、前記テキスタイルウェブの前記縦方向に対して印刷されることになる前記印の向きに対応する向きの値、又は前記切取りフレーム内に印刷されることになる前記印の位置に対応する位置の値を生成すること、

前記複数の切取りフレームのそれぞれの切取りフレームにおいて前記テキスタイルウェブの前記裏地に前記印を印刷すること、及び

前記テキスタイルウェブから、前記複数の切取りフレームにより画定された前記モジュラータイルを切り取ること、
を含み、

前記印を同様に並べて前記モジュラータイルが縁部と縁部を合わせて配置されることにより、前記配置されたモジュラータイルは、互いに様々な向きになることを特徴とする方法。

【請求項 3 5】

請求項 3 4 に記載の方法により作製されたモジュラータイルであって、
前記モジュラータイルのそれぞれは、縁部と縁部を合わせて前記モジュラータイルを配置するために前記印を含み、前記印を同様に並べて前記モジュラータイルが縁部と縁部を合わせて配置されることにより、前記配置されたモジュラータイルは、互いに様々な向きになることを特徴とするモジュラータイル。